

未来の町に耳を傾け 心リフレッシュ!



女性フォーラム'92
in ひかり

女性のための祭典「第6回女性フォーラム」が、5月17日に町民会館大ホールで開かれました。「21世紀の光町」と題して町長の講話、また参加者から数多くの要望や意見が出されました。その後は、ハーモニー豊かなデューク・エイセスコンサートで心リフレッシュしました。

このフォーラムには、450人の女性に参加し12時30分に開会しました。

主催者あいさつの後、

町長の講話の中で「21世紀は本町の豊かさの基本要素、緑に焦点を集めた町づくりを目指したい。また働き過ぎの問題、21世紀は余暇活用の時代になる。町が急いでやらなければならないことは、余暇の受け皿をどう作るか。本当の充実感とは「老いたるは麗し」端正の美である。日常生活にとけ込

ませるため、町はスポーツ公園に続き図書館の建設など、21世紀までに形づけた」と話されました。

その後の町執行部とのフ

リートーキングでは、女性ならではのきめ細かな要望や意見が数多く出されました。また、文化鑑賞では数々の音楽賞を受賞しているデューク・エイセスが女ひとり、慕情のテーマなど知っている歌、なつかしく思い出に残る歌を披露、参加者を楽しませました。



鵜ノ澤春美(関)

町長の言葉に感銘

デューク・エイセスのライブを聴きたくて、女

性フォーラムに参加させていただき、歌にも感動しましたが、町長の「老いたるは尚麗し」の言葉に感銘し、私もそう生きたいと思います。隣町の友人たちから「光町は文化活動がいいね」と言われます。



早川文子(入)

回を重ねる毎に充実

風薫る5月。町のこの今年、ハーモニーの素晴らしいデューク・エイセスでした。回を重ねる毎に充実され継続は力なりと言いますが、これからも続けていく事が、文化の香り高い光町発展に、大いに寄与する事と思いません。



▶ティータイムのひとつ